



※デコ活とは…
脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを
創る国民運動の愛称

第23回

あきた エコフェス

ゼロカーボンと
3Rで変わる 未来

AKITA
ECO
FES
ZERO
CARBON
&3R

ECOを
探そう!

2025
10/11・12

10:00~16:00 (12日は15:00まで)

会場 アゴラ広場&秋田駅前大屋根通り
& フォンテAKITA 6F あきた文化交流発信センター

秋田県は
2030年度の温室効果ガスを
2013年度に比べ

54%削減する
ことを目指しています!

実施報告書

第23回 **あきたエコフェス**
ゼロカーボンと3Rで変わる未来



2025 10/11(土)・12(日)

実施報告書

目 次

実施概要	P3
イベントスケジュール	P4
協賛企業・団体一覧	P5
ステージイベント	P6～P7
会場レイアウト	P8
出展企業・団体一覧	P9
出展企業	P10～P17
脱炭素につながる新しい豊かな暮らしブース	P18
エコデジタルコンテンツ	P19
抽選会・体験コーナー	P20
講演会＆ステージショー	P21
イベント広報	P22～P23
来場者アンケート結果	P24～P26
第23回あきたエコフェスを振り返って	P27



実施概要

- ▶名 称 第23回あきたエコフェス～ゼロカーボンと3Rで変わる未来～
- ▶目 的 「第2次秋田県環境教育等に関する行動計画」に定める「各主体の連携・協働取組の推進」の一環として、県民・民間団体・大学及び特定非営利活動法人等との連携のもと、秋田の豊かな自然や地球温暖化をはじめとする環境問題、省エネルギー・再生可能エネルギー・3Rなどに関する情報発信を行うとともに、大人も子どもと一緒に楽しみながら「環境」について学習することを通じて、県民が環境と経済の好循環によって変わる将来の秋田の姿をより身近なものとしてイメージできる場を提供する。
- ▶開催日時 令和7年10月11日(土)10:00～16:00・10月12日(日)10:00～15:00
- ▶開催場所 アゴラ広場・秋田駅前大屋根通り・バス停広場・フォンテAKITA6F
- ▶主 催 あきたエコフェス実行委員会
- ▶後 援 環境省東北地方環境事務所、秋田地方気象台、朝日新聞社秋田総局、読売新聞社秋田支局、日本経済新聞社秋田支局、産経新聞社秋田支局、毎日新聞社秋田支局、共同通信社秋田支局、時事通信社秋田支局、河北新報社、秋田魁新報社、北羽新報社、北鹿新聞社、NHK秋田放送局、ABS秋田放送、AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送、IBC岩手放送、エフエム秋田、CNA秋田ケーブルテレビ、秋田県商工会議所連合会、秋田県商工会連合会、秋田県中小企業団体中央会、ストップ・ザ・温暖化あきた県民会議
- ▶来場者数 24,000人

主 催

あきたエコフェス実行委員会

- 認定特定非営利活動法人環境あきた県民フォーラム
- 一般財団法人秋田県鉱業会
- 一般社団法人秋田県産業資源循環協会
- 国立大学法人秋田大学
- 公立大学法人秋田県立大学
- 秋田市
- 秋田県

あきたエコフェス実行委員会事務局

秋田県生活環境部温暖化対策課

TEL.018-860-1560

認定特定非営利活動法人環境あきた県民フォーラム

TEL.018-853-6755

イベントスケジュール



司会/佐藤 侑美

10/11 土 10:00~16:00

- 10:00~ オープニングセレモニー・環境大賞表彰式
- 10:55~ オープニングステージ キッズダンス
- 11:30~ 会場クリーンアップ啓発活動
- 12:00~ 食品ロス削減発表
- 12:40~ 出展団体等PRタイム
- 14:00~ 会場クリーンアップ啓発活動
- 14:30~ エコマジックショー
ゲスト/ヨッシー
- 15:40~ エンディング



ヨッシー



キャミソウルブラザーズ

みんなでエコマジック!

10/12 日 10:00~15:00

- 10:00~ オープニングステージ キッズダンス
- 10:30~ ECOコン2025 中間発表
- 11:30~ 会場クリーンアップ啓発活動
- 12:00~ 超神ネイガーショー
- 12:30~ 出展団体等PRタイム
- 13:00~ 環境講演・トークショー
講師 / 和田 幸一郎
- 14:00~ 会場クリーンアップ啓発活動
- 14:10~ 超神ネイガーショー
- 14:55~ フィナーレ



和田 幸一郎

環境について考えよう!



秋田の自然是
オレが守る!

©Neiger Project



協賛企業・団体一覧

「第23回あきたエコフェス」は、ここに紹介する皆様に支えられて開催しています。

DOWA

DOWAホールディングス株式会社

一般財団法人秋田県鉱業会



JR JR東日本 秋田支社	AAB 秋田朝日放送	秋田活版印刷株式会社
United ユナイテッド計画株式会社	ホクエツ 秋田	(株)羽後環境
BECK SYSTEM イベントプロデュース	(一社)秋田県自動車整備振興会	一般社団法人 秋田県産業資源循環協会
SHIZEN KAGAKU 株式会社 自然科学調査事務所	一般財団法人 秋田県総合公社	秋田ウッド株式会社 (一社)住宅開口部 グリーン化推進協議会
秋田市総合振興公社	ITOKU	GRAN MART TAKAYANAGI
三菱マテリアル株式会社	(一財)日本森林林業振興会 秋田支部	YOKOUN ヨコウン株式会社
山岡工業株式会社	山二施設工業株式会社	株式会社 湯沢クリーンセンター
公益社団法人 食品容器環境美化協会	羽後風力発電株式会社	秋田国見山風力発電株式会社
株式会社 秋田ビルテック	秋田県分析化学センター	株式会社さいせい



主催者挨拶

10:00～

あきたエコフェス実行委員会 会長
佐藤 充



秋田県挨拶

10:10～

秋田県 副知事
神部 秀行



環境大賞表彰式 10:15～

環境保全に関する実践活動が他の模範となる個人又は団体を表彰し、その活動事例を広く県民に紹介することにより、自主的な環境保全の取組を促すことを目的として平成10年に県が創設した環境大賞。

今年度は、個人部門、学校教育関係部門、団体部門の3部門に11件の応募があり、環境大賞選考委員会での審査の結果、計5件が環境大賞に決定し、表彰を実施しました。

令和7年度 「環境大賞」受賞者

(敬称略)

●個人部門

横山 隆一(前列左)

●学校教育関係部門

大仙市立大曲南中学校

●団体部門

DOWAの森づくり事務局(前列右)

岱野駅前プロジェクト(後列左)

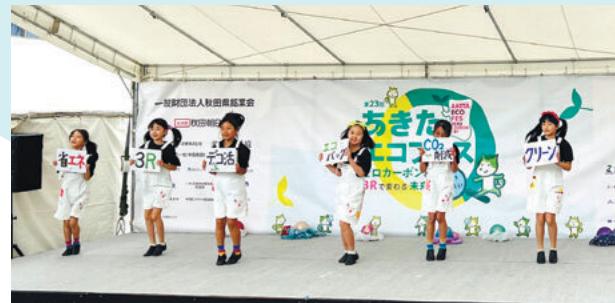
大和リース株式会社秋田支店(後列右)



オープニングステージ キッズダンス

10:55～

K-POP、ヒップホップなどジャンルをとわないスタイルで活動するプログレス&ジョイフルJrによるダンスパフォーマンスショー。エコをテーマにしたダンスも取り入れ、会場を盛り上げました。



食品ロス削減発表

12:00～

東部ガス秋田支社から“エコ・クッキング”の達人、高階陸斗(たかかい りくと)さんに、自宅で実践できる「エコ・クッキング」について教えてもらいました。クイズコーナーでは会場の子どもたちとの楽しい掛け合いで盛り上りました。



エコマジックショー

14:30～

秋田県出身エコマジシャン・ヨッシーさんによる「エコマジックショー」。観客を巻き込んで、エコにつながる不思議なマジックの数々を披露しました。実践が難しそうなエコをマジックで楽しく解説し、身近に感じてもらうことができました。



オープニングステージ キッズダンス

10:00～

海外経験や実績のあるインストラクターが在籍するストリートダンスアカデミー・イルスタジオの皆さんによるストリートダンスショー。元気いっぱいに披露してくれました。



ECOコン2025 中間発表

10:30～

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて若者を対象とするアイデアの企画・実践コンテスト。秋田コアビジネスカレッジのたまこんカルテット、秋田大学のEcoPop、秋田工業高等専門学校の園芸科学同好会が進めてきたプロジェクトを紹介しました。



超神ネイガーショー

12:00～/14:10～

戦う秋田名物!秋田のヒーロー「超神ネイガー」によるステージショー。エコクイズで大人も子どもも親子で楽しく環境について学習できたステージショーとなりました。



環境講演・トークショー

13:00～

「エコで守ろう!みんなの地球」をテーマに、秋田のお天気キャスター・和田幸一郎さんによる環境トークショーが行われました。お天気の話や、和田さん自身が実践するエコ活動などを笑いを交えながら紹介してくれました。



フィナーレ

14:55～

実行委員会佐藤会長の挨拶で第23回あきたエコフェスを締めくくりました。最後に参加者で記念撮影を行い、来年への期待とともに閉会しました。



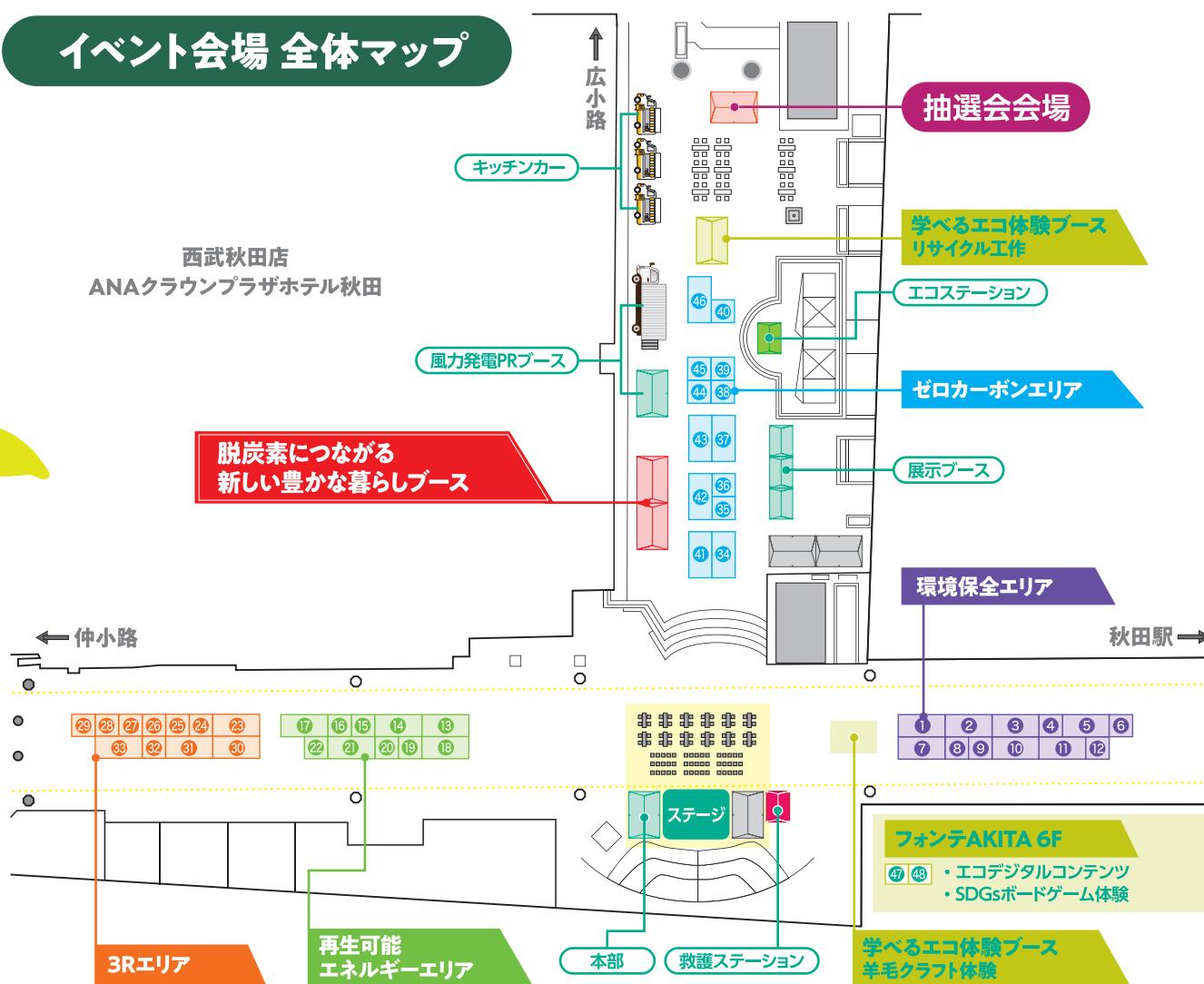
第23回

あきたエコフェス ゼロカーボンと3Rで変わる未来



2025
10/11(土)・12(日)
10:00~16:00 (12日は15:00まで)

イベント会場 全体マップ



会場 フォンテAKITA 6F



地球環境を題材に絵を描くことで、子どもたちに環境問題について考えるきっかけを提供することを目的に開催されているコンテスト。第24回受賞作品をフォンテAKITA 6Fにて展示します。

協力/JQA地球環境世界児童画コンテスト

主催/一般財団法人日本品質保証機構(JQA)国際認証機関ネットワーク(IQNET)
後援/UNICEF東京事務所

両日開催 会場/フォンテAKITA 6F

地球環境を題材にした世界の児童絵画展

会場 アゴラ広場

スタンプラリー
各エリア・ブースを巡って、
スタンプを集めよう!!

アンケートに
答えて、
豪華景品が
当たる!!

スタンプを
6個
集めよう!

- ゼロカーボンエリア
- 環境保全エリア
- 再生可能エネルギーエリア
- 脱炭素につながる新しい豊かな暮らしブース
- 体験ブース(エコ体験orフォンテAKITA会場)

主 催 あきたエコフェス実行委員会

[認定特定非営利活動法人環境あきた県民フォーラム、一般財団法人秋田県鉱業会、一般社団法人秋田県産業資源循環協会、
秋田大学、秋田県立大学、秋田市、秋田県]

後 援 環境省東北地方環境事務所、秋田地方気象台、朝日新聞社秋田総局、読売新聞社秋田支局、日本経済新聞社秋田支局、産経新聞社秋田支局、毎日新聞社秋田支局
共同通信社秋田支局、時事通信社秋田支局、河北新報社、秋田魁新報社、北羽新報社、北鹿新聞社、NHK秋田放送局、ABS秋田放送、AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送
IBC岩手放送、エフエム秋田、CNA秋田ケーブルテレビ、秋田県商工会議所連合会、秋田県中小企業団体中央会、ストップ・ザ・温暖化あきた県民会議

事務局 あきたエコフェス実行委員会事務局 TEL.018-860-1560 (秋田県生活環境部温暖化対策課)

48の企業や団体がブース出展!

温暖化防止やりサイクル・
環境美化等の活動を紹介!

環境保全エリア	1	RethinkProject JT秋田支社	3Rエリア	23	DOWAホールディングス株式会社
	2	イオン東北株式会社		24	由利エコプロ
	3	一般財団法人秋田県総合公社		25	公益財団法人秋田市総合振興公社
	4	秋田県産業労働部秋田発電・ 工業用水道事務所		26	NPO法人あきた環境カウンセラー協議会
	5	八郎湖水質対策連絡協議会		27	秋田県生活環境部環境整備課
	6	秋田県立大学 炭焼きサークル(土曜のみ)		28	秋田県生活環境部環境管理課
	7	東北電力株式会社 秋田支店		29	秋田市環境部環境都市推進課(土曜のみ)
	8	株式会社S&Kあきた		30	ブックオフコーポレーション株式会社
	9	秋田県建設部下水道マネジメント推進課		31	秋田県地下資源開発促進協議会
	10	秋田工業高等専門学校		32	株式会社秋田県分析化学センター
	11	秋田県健康福祉部健康環境センター		33	一般社団法人秋田県産業資源循環協会
	12	秋田県立大学生物資源科学部 エコの環サポートーズサークル		34	東日本旅客鉄道株式会社 秋田支社
再生可能エネルギーエリア	13	秋田木質ペレット普及促進協議会	ゼロカーボンエリア	35	秋田県生活環境部温暖化対策課・ 秋田県気候変動適応センター
	14	ペレットマン西馬音内		36	秋田県農林水産部森林資源造成課
	15	秋田マッカラ株式会社		37	東部ガス株式会社 秋田支社
	16	秋田大学・秋田県立大学 共同サステナブル工学専攻		38	秋田地方気象台
	17	秋田県産業労働部公営企業課		39	一般社団法人住宅開口部グリーン化推進協議会・ 株式会社秋田ビルテック(土曜のみ)
	18	ユナイテッド計画株式会社・ ユナイテッドリニューアブルエナジー株式会社		40	秋田県生活環境部県民生活課(土曜のみ)
	19	秋田県産業労働部 クリーンエネルギー産業振興課		41	あきたエコフェス学生委員
	20	くろしお風力発電株式会社		42	東北地域エネルギー・温暖化対策推進会議
	21	株式会社かづのパワー		43	秋田工業高等学校
	22	株式会社ユーラスエナジーホールディングス		44	秋田市環境部環境総務課・ 秋田市地球温暖化防止活動推進センター
				45	パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社(土曜のみ)
				46	一般財団法人東北電気保安協会 秋田事業本部(土曜のみ)

別会場で出展

フォンテ AKITA
6F

47

●おもちゃ病院あきた

48

●認定NPO法人環境あきた県民フォーラム

主催

あきたエコフェス実行委員会

TEL.018-860-1560

(秋田県生活環境部温暖化対策課)

出展企業・団体の状況

①RethinkProject JT 秋田支社



出展
内容

「ひろう」という体験を通じて「すてない気持ち」を育てたいというテーマで、全国各地で行われている参加型の清掃活動を実施しました。

②イオン東北株式会社



出展
内容

地域のお客さまと一緒に取り組んでいる、環境・社会貢献活動の展示を行いました。

③一般財団法人秋田県総合公社



出展
内容

産業廃棄物最終処分場の仕組みや活動内容が分かるパネル展示、処分場をはじめとする管理施設のドローン映像の紹介、クイズやゲームを実施しました。

④秋田県産業労働部 秋田発電・工業用水道事務所



出展
内容

工業用水道施設のパネル展示のほか、濁度(水のにごり)に関するクイズなどにより、浄水処理の仕組みについて紹介しました。

⑤八郎湖水質対策連絡協議会



出展
内容

顕微鏡での八郎湖のアオコ観察や、オリジナル缶バッジ・動物マグネット作りを実施しながら、八郎湖の歴史や水環境を紹介しました。

⑥秋田県立大学 炭焼きサークル



出展
内容

「秋田県立大学炭焼きサークル」と「炭やきで夕日の松原まもり隊」が行っている炭焼き活動を紹介しました。

出展企業・団体の状況

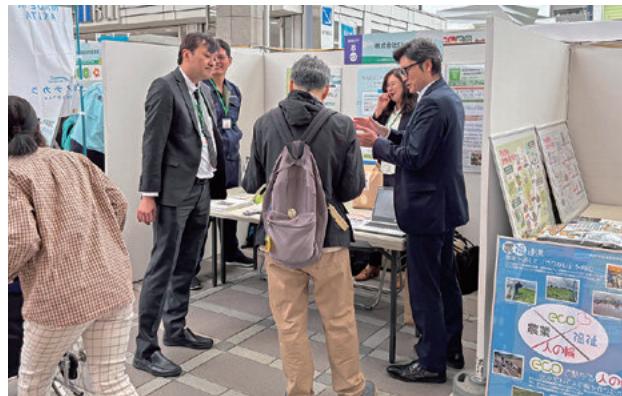
⑦東北電力株式会社 秋田支店



出展
内容

発電自転車による発電体験と節電をテーマにしたクイズラリーを実施しました。

⑧株式会社S&Kあきた



出展
内容

秋田県流域下水道横手処理センターで製造された下水汚泥肥料を紹介しました。

⑨秋田県建設部下水道マネジメント推進課



出展
内容

下水処理場のカーボンニュートラルと地域の脱炭素化に向けた新たな挑戦と下水汚泥から農地へ栄養源を地域循環する取組を紹介しました。

⑩秋田工業高等専門学校



出展
内容

資源循環型栽培で育てた米を使った日本酒の試飲や簡単な化学実験コーナーの実施など秋田工業高等専門学校(秋田高専)のSDGsへの取組を紹介しました。

⑪秋田県健康福祉部健康環境センター



出展
内容

ペットボトルキャップを利用したチャーム作りや湖の水質検査を体験できるコーナー、秋田県健康環境センターの業務内容を紹介するパネル展示を実施しました。

⑫秋田県立大学生物資源科学部 エコの環サポートーズサークル



出展
内容

海洋ごみをテーマにしたクイズや回収したごみの展示を行い、環境問題の現状を紹介しました。

出展企業・団体の状況

⑬秋田木質ペレット普及促進協議会



出展
内容

ペレットストーブの展示、実演を実施しました。

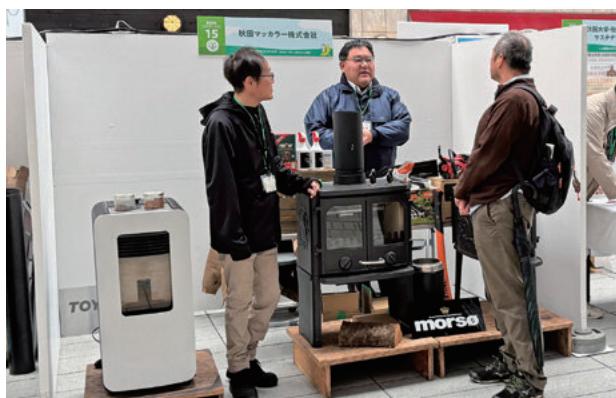
⑭ペレットマン西馬音内



出展
内容

ペレットストーブの展示、実演を実施しました。

⑮秋田マッカラー株式会社



出展
内容

薪ストーブ・ペレットストーブの展示と相談の受付を実施しました。

⑯秋田大学・秋田県立大学共同 サステナブル工学専攻



出展
内容

秋田大学・秋田県立大学の大学院共同教育課程(修士課程)である共同サステナブル工学専攻が取り組んでいる研究と教育の内容を、ポスターとクイズで紹介しました。

⑰秋田県産業労働部公営企業課



出展
内容

県内16箇所の発電所に加え、現在開発中の地点について展示を実施しました。

⑱ユナイテッド計画株式会社・ ユナイテッドリニューアブルエナジー株式会社



出展
内容

産業廃棄物を焼却した際に発生する廃熱を利用した廃棄物発電(ユナイテッド計画株式会社)と木質バイオマス発電(ユナイテッドリニューアブルエナジー株式会社)の施設の仕組みについて紹介しました。

出展企業・団体の状況

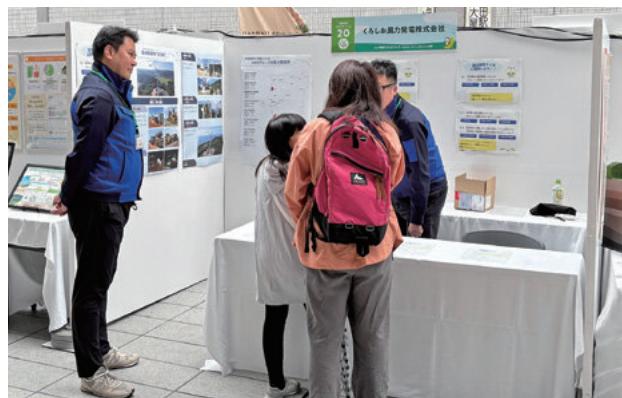
⑯秋田県産業労働部 クリーンエネルギー産業振興課



出展内容

地熱発電の仕組みや県内の地熱発電所について、パネル展示や模型、クイズを通して紹介しました。

⑰くろしお風力発電株式会社



出展内容

HSE(株)グループによる秋田県内の風力発電事業のパネル展示と風力発電についてクイズ形式で学習を実施しました。

㉑株式会社かづのパワー



出展内容

地域の再エネ電気を届ける、かづのパワーの魅力の紹介や相談の受付を実施しました。

㉒株式会社ユーラスエナジーホールディングス



出展内容

秋田県内で展開する事業の紹介と再生可能エネルギーに関するパネルの掲示、かざぐるま工作を実施しました。

㉓ DOWA ホールディングス株式会社



出展内容

環境について楽しく学ぼう！～DOWA×うんこドリル『ゴミと資源』～テクノスパイ～スマホの中身をのぞいてみよう！～を実施しました。

㉔由利エコプロ



出展内容

親子で学べる「SDGs すごろく」や「食品ロス」展示を実施しました。

出展企業・団体の状況

㉕公益財団法人秋田市総合振興公社



出展内容

資源化物(空きびん、空き缶等)の分け方、出し方のパネルの展示・説明、また、資源化物を利用したゲーム(輪投げゲーム)を実施しました。

㉖NPO法人あきた環境カウンセラー協議会



出展内容

アルミ缶を利用したオブジェの展示と海洋プラスチックごみのアンケートとクイズを実施しました。

㉗秋田県生活環境部環境整備課



出展内容

県内で取り組まれている3Rに関する展示を実施しました。

㉘秋田県生活環境部環境管理課



出展内容

秋田県認定リサイクル製品を展示しました。

㉙秋田市環境部環境都市推進課



出展内容

リサイクルできる紙類を学べる雑がみ分別釣りゲームを実施しました。

㉚ブックオフコーポレーション株式会社



出展内容

リユース、リサイクルの取組の紹介や、エコバック作成、学生とのコラボによる古着アップサイクル作品の展示を実施しました。

出展企業・団体の状況

③秋田県地下資源開発促進協議会



出展内容

金属や石油、地熱等の地下資源に関するパネルやサンプルの展示と、天然石がもらえる資源展クイズを実施しました。

③株式会社秋田県分析化学センター



出展内容

『おうちでできる ちいさなエコ ~もったいない 見える化しよう~』食べられるのに捨てられる食品(食品ロス)について説明しました。

③一般社団法人秋田県産業資源循環協会



出展内容

人力発電体験コーナー「自分の力でガチャガチャを動かしてみよう！何が当たるかな？」の実施、その他、協会活動のパネルを展示しました。

③東日本旅客鉄道株式会社 秋田支社



出展内容

鉄道会社が実施している環境のためのさまざまな取組を紹介しました。楽しく学べる体験メニューも実施しました。

③秋田県生活環境部温暖化対策課・秋田県気候変動適応センター



出展内容

環境教育・地球温暖化対策等に関する展示や、気候変動とその適応・緩和について考えるきっかけづくりとなるような企画を実施しました。

③秋田県農林水産部森林資源造成課



出展内容

カーボンニュートラルについての動画や体験コーナーで、森林の二酸化炭素吸収機能や林業で働くことの魅力を紹介しました。

出展企業・団体の状況

③東部ガス株式会社 秋田支社



出展
内容

カーボンニュートラルなガスエネルギーと低環境負荷型の燃焼機器を紹介し、「エコ・クッキング」の紹介とコルクコースター作りを実施しました。

③秋田地方気象台



出展
内容

二酸化炭素による温室効果を実験装置で実際に見ていただき、気候変動と大雨に対する気象情報の活用方法をパネルで説明しました。

③一般社団法人住宅開口部グリーン化推進協議会・株式会社秋田ビルテック



出展
内容

補助金制度を活用した窓開口部や玄関ドアの断熱リフォームの重要性を紹介しました。

③秋田県生活環境部県民生活課



出展
内容

環境や社会にやさしい「エシカル消費」のヒントや、今すぐ始められるアクションを展示や動画で分かりやすく紹介しました。

③あきたエコフェス学生委員



出展
内容

ペットボトルを使って作ったガチャガチャや、廃材を生かしたハンディファン(携帯扇風機)づくりを実施しました。

③東北地域エネルギー・温暖化対策推進会議



出展
内容

省エネルギー及び地球温暖化対策等に関するパネルの展示や、再生可能エネルギー・キットを用いて作った電気量に応じて走行距離を競うミニカーレースを実施しました。

出展企業・団体の状況

④秋田工業高等学校



出展
内容

燃料電池車システムの展示と実演、自家発電によるミニ四駆カーとプラレールの走行体験や、木材リサイクルと木育活動、3Dペンによる立体製作体験を実施しました。

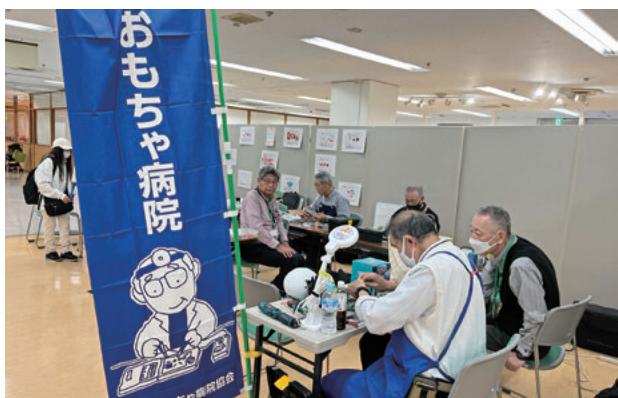
⑤パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社



出展
内容

手回し発電機を使い、力を合わせて電気をつくり、電車模型を動かす体験コーナーを実施しました。

⑥おもちゃ病院あきた



出展
内容

壊れたおもちゃを無料で修理しました。

⑦秋田市環境部環境総務課・ 秋田市地球温暖化防止活動推進センター



出展
内容

「デコ活」(脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動)や環境配慮行動につながる「あき工コ」アプリの紹介、うちエコweb診断の実施、気候変動対策や環境保全に関するパネルを展示しました。

⑧一般財団法人東北電気保安協会 秋田事業本部



出展
内容

電気の安全使用及び省エネに関する相談のほか、小学校低学年を対象にした手回し発電機を制作する電気工作教室を開催しました。

⑨認定NPO法人環境あきた県民フォーラム



出展
内容

脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動「デコ活」をテーマに、アンケートやパネル展示を実施しました。



暮らしを変えれば、地球も変わる。
はじめよう脱炭素!



「デコ活」 って何?

家庭や暮らしの分野で、脱炭素につながる快適で健康な生活に向けた行動やライフスタイルの転換を目指す国民運動のことだよ。

『脱炭素』につながる 新しい豊かな暮らしブース

身近な「デコ活」につながるコトやモノを紹介!



高橋優さんの 「秋田CARAVAN MUSIC FES」 に注目!

●すぐできる! お得になる!
デコ活パネル展

●身近なデコ活
グッズ大集合!



『脱炭素』につながる新しい豊かな暮らし(デコ活)ブースでは、高橋優さんの音楽フェスでのエコアクションについてパネルで紹介しました。

また、身近にあるデコ活グッズを展示し、自宅でできるデコ活アクションについての紹介や、来場者が取り組んでいるデコ活についての意識調査も行いました。

このほか、エコをテーマにしたクイズラリーでは多くの人が参加し、楽しみながら学ぶことで、環境を意識した行動が、私たちの暮らしを豊かにし、地域の活力にもつながっていくことを体感してもらいました。



エコデジタルコンテンツ

会場/フォンテAKITA 6F

10/11(土) 10:30~13:30

事前予約制
参加無料
手ぶらでOK!

■ Minecraftカップ オリジナルワークショップ

教育版Minecraft 自然のエネルギーから発電する遊具を考えて公園を作ろう！

■先着25名 ■対象:小学4年生～中学生

10/12(日) ①10:30～ ②11:30～
③13:00～ ④14:00～
(各回約50分)

Minecraftで風車をつくって遊ぼう！

■各回先着8名 ■対象:小学4年生～中学生

フォンテAKITA6Fで行われたエコデジタルコンテンツのコーナーには初心者を含む、多くの子どもたちが参加しました。

11日(土)はMinecraftカップの講師を迎えて、オリジナルワークショップを開催。スタッフのサポートを受けながら皆、一所懸命に公園を作り上げました。

12日(日)はスタッフと共にMinecraftに触れ合い、風車作りを楽しんでいました。

同会場では両日、SDGsに関するすごろくやかるたのボードゲームを自由参加で楽しむコーナーも設けました。

Minecraftカップオリジナルワークショップの様子



Minecraftで風車をつくって遊ぼう！の様子



SDGsボードゲームコーナーの様子



抽選会会場



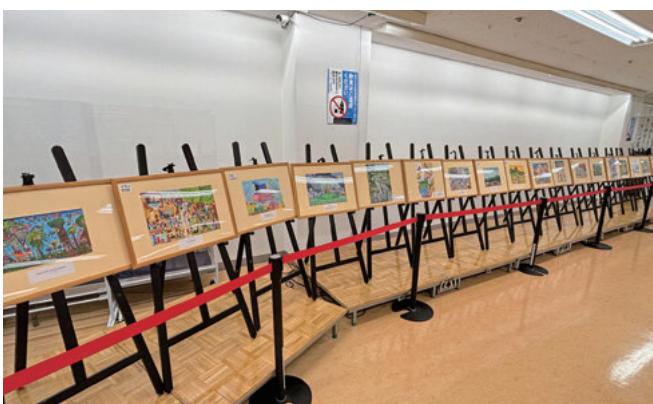
来場者に会場全体を巡って楽しんでもらうため、各出展・体験ブースのスタンプラリーを実施しました。
アンケートに回答し、スタンプを集めた参加者を対象に「エコグッズ」や「カタログギフト」などが当たるガラポン抽選会を開催し、イベント全体の回遊性向上に寄与しました。

エコ体験コーナー



廃材を使ったリサイクルクラフトや間伐材工作、シーグラスアート、羊毛から糸を作る体験などを実施しました。
身近な素材の再利用を通じて、作る楽しさと資源の大切さを学べる場となり、親子でエコを体感できるコーナーとして多くの来場者で賑わいました。

世界の児童絵画展



地球環境をテーマに子どもたちが描いた「JQA地球環境世界児童画コンテスト」受賞作品を展示しました。
未来の地球を想う子どもたちの視点を通して、環境問題を考えるきっかけを提供。
展示会場では多くの来場者が足を止め、次世代へのメッセージに共感を寄せました。

エコステーション



会場内飲食スペースの近くに、分別啓発を目的としたエコステーションを設置しました。
「捨てればごみ、分ければ資源」をテーマに、専用パネルによる説明とスタッフによる声かけを行い、来場者の分別行動をサポート。ごみ削減とリサイクル意識の定着を目的に、子どもから大人まで楽しみながら学べる環境づくりを実践しました。

エコ情報発信コーナー



県の環境啓発パネルをはじめ、環境大賞受賞者の取組内容の紹介や、次世代を担う学生による「ECOコン2025」中間発表会の内容、秋田県地球温暖化防止活動推進センターによる「ワンだあエコツーアクイズ」結果発表パネルなどを展示しました。
県内の多様な主体による取組を一堂に紹介し、学び・気づき・行動につながる情報発信の場となりました。



※協力：JQA地球環境世界児童画コンテスト

大人も子どもも楽しくエコを学ぼう! エコステージショー&講演会

会場/大屋根通り特設ステージ

10/11(土)

講師

秋田朝日放送 トレタテ! 気象キャスター
気象予報士
和田 幸一郎さん

環境講演・トークショー 「エコで守ろう! みんなの地球」

12日(日) 13:00~

秋田朝日放送「トレタテ!」のお天気コーナーでおなじみの気象予報士・和田幸一郎さんが登場。「エコで守ろう! みんなの地球」をテーマに、地球温暖化や未来の天気についてエコクイズなどを交えて分かりやすく解説しました。また、自身が実践するエコにつながる活動を写真とともに楽しく紹介。秋田の気象についての話もあり、来場者は興味深く耳を傾けていました。



10/12(日)

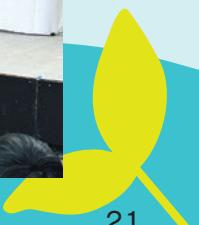
出演

エコマジシャン
ヨッシーさん

エコマジックショー

11日(土) 13:00~

秋田出身のエコマジシャン・ヨッシーさんによるステージでは、テンポの良いパフォーマンスと巧みな演出で会場が大いに盛り上りました。ショーの中には、身近な素材の変化を通して“エコにつながる不思議な仕掛け”を感じられる演目も盛り込まれており、驚きと楽しさが同時に広がる時間となりました。来場者からは満足度の高い声が多く寄せられました。



ポスター

A1サイズ 片面4色 300枚
各市町村(環境部署)、公共施設、道の駅、秋田魁新報各拠点、エコフェス会場等で掲示



スタンプラリーカード&アンケート

A4サイズ 両面4色 1,000部



チラシ

A4サイズ 両面4色 25,000部
秋田市内各小学校、認定こども園、幼稚園、保育園等に配布



プログラム

A4サイズ 両面4色 24頁 700部
出展・協賛及び後援企業・団体、エコフェス会場内で配布



秋田魁新報廣告

令和7年9月14日(日)掲載 全3段カラー広告 タテ100ミリ × ヨコ381ミリ

フリーペーパー マリ・マリ 全面広告

令和7年10月10日(金)発行
タテ373ミリ ×ヨコ234ミリ
発行部数 18.2万部
秋田市内全戸配布、そのほか男鹿市、
潟上市(天王地区を除く)、
南秋田郡、由利本荘市、にかほ市の
秋田魁新報謹誂説世帯に折込配布



フリーぺーパー マリ・マリ 記事

令和7年10月31日(金)発行 タテ254ミリ × ヨコ502ミリ

The image is a collage of various panels from the 'Akita Eco Fest' campaign, featuring environmental tips, QR codes, and promotional images.

- Top Left Panel:** A cartoon illustration of a person taking a shower with the text "シャワーはあとで分かく" (Shower later).
- Top Middle Panel:** A cartoon illustration of a person in a room with the text "カーテンで「ぬるりキープ」" (Keep warm with curtains).
- Top Right Panel:** A man holding a sign that says "モノと大切に使う水やりを減らす" (Reduce water usage) with the text "エコマジックヨッシー" (Eco Magic Yoshi).
- Middle Left Panel:** A cartoon illustration of a person at a supermarket with the text "買い物は「あるがどうかチェック」" (Check if there is).
- Middle Middle Panel:** An older man holding a sign that says "秋田県田代牧場 牧場主・若狭幸一郎さん" (Akita Prefecture Tada Farm Rancher Koshiro Yūichirō).
- Middle Right Panel:** Two people holding signs that say "あきたエコフェス" (Akita Eco Fest) and "食文化を楽しむよ!" (Enjoying food culture).
- Bottom Left Panel:** A cartoon illustration of a person at a supermarket with the text "本や服は「つづいの人々」" (People who continue).
- Bottom Middle Panel:** A cartoon illustration of a person at a supermarket with the text "買い物で大きなCO₂削減に貢献" (Contribute to large CO₂ reduction by shopping).
- Bottom Right Panel:** A cartoon illustration of a person holding a sign that says "ゼロカーボンって何?" (What is zero carbon?).
- Right Side Panels:** Promotional images for the 'Akita Eco Fest' featuring a man in a superhero costume (Superhero Neiga), a woman (Riyo Ueda), and a woman (Ayumi Saito), all holding signs related to the festival.

来場者アンケート結果①



◆実施概要 日 時:令和7年10月11日(土)10:00~16:00
10月12日(日)10:00~15:00

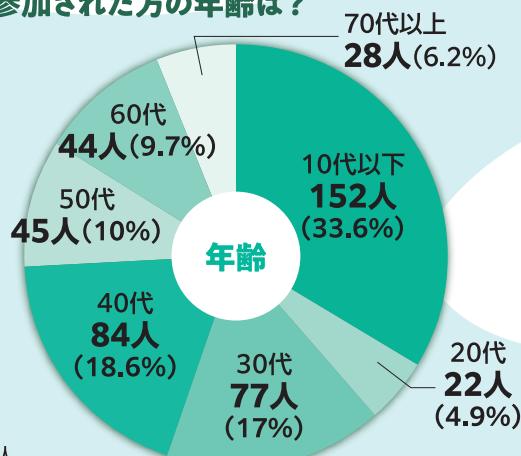
実施場所:秋田駅前アゴラ広場 抽選会会場

◆実施内容 スタンプラリーカードの裏面にイベントや環境についてのアンケート項目を設け、記入していただきました。

◆回答数 455枚



Q1 参加された方の年齢は?



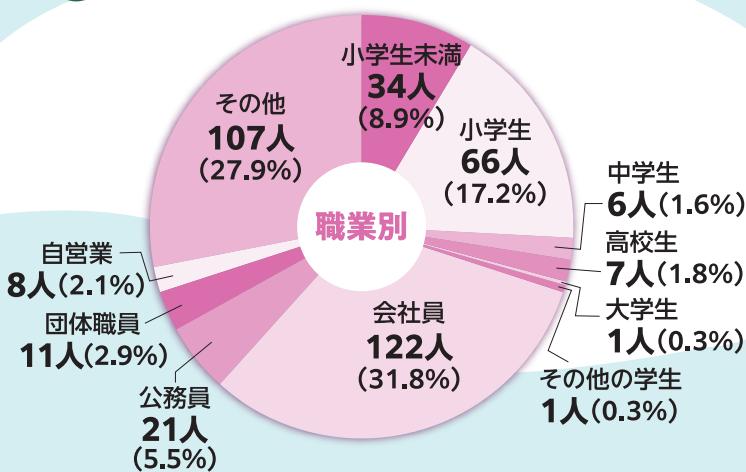
※未回答3人

Q2 あなたのお住まいの市町村はどちらですか?

市町村	回答数	市町村	回答数
秋田市	367人	潟上市	5人
由利本荘市	10人	横手市	5人
男鹿市	7人	羽後町	1人
大仙市	3人	井川町	1人
大館市	1人	にかほ市	2人
仙北市	1人		
小坂町	1人	その他	2人
三種町	3人	岩手県盛岡市	2人
五城目町	3人	県外	1人

※未回答40人

Q3 あなたの職業は?



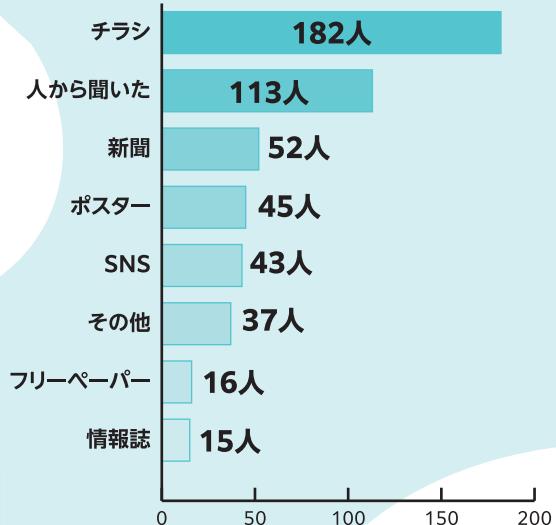
※未回答71人

※Q3の割合(%)は小数点第2位以下を繰り上げて表示しているため、合計が100%以上となっています。



Q4 本イベントをどのようにして知りましたか?

(複数回答)



その他回答

- ・ネット
- ・出展者
- ・通りがかり
- ・昨年も来たので知っていた
- ・ダンス出演者

Q5 今回一番印象に残ったイベントの出展ブースは何ですか？

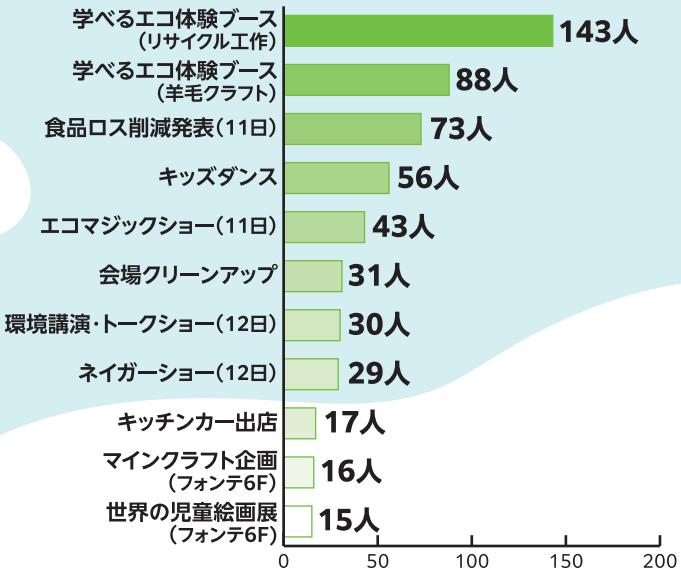
※上位10ブースを記載

出展ブース名	回答数
DOWAホールディングス株式会社	17人
東日本旅客鉄道株式会社 秋田支社	16人
秋田工業高等学校	15人
ユナイテッド計画株式会社・ ユナイテッドリニューアブルエナジー株式会社	15人
株式会社かづのパワー	13人
ブックオフコーポレーション株式会社	12人
東北電力株式会社 秋田支店	9人
八郎湖水質対策連絡協議会	9人
秋田工業高等専門学校	8人
一般社団法人秋田県産業資源循環協会	8人

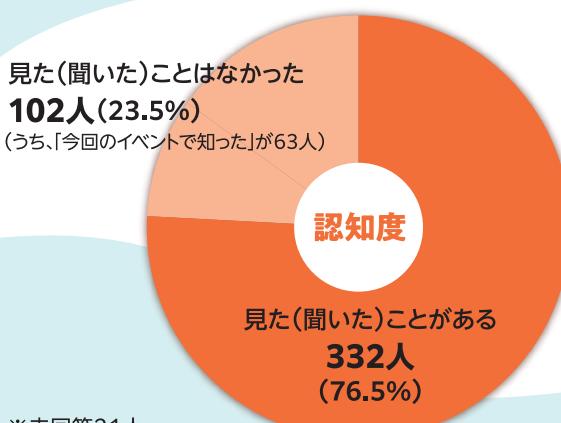
※その他回答として、出展ブース名ではなく、
エリア名での回答もあり、
その中で多かったものを下記に記載。

その他回答	・ゼロカーボンエリア	15人
	・3Rエリア	7人

Q6 今回のイベントでよかつた企画を教えてください。(複数回答)

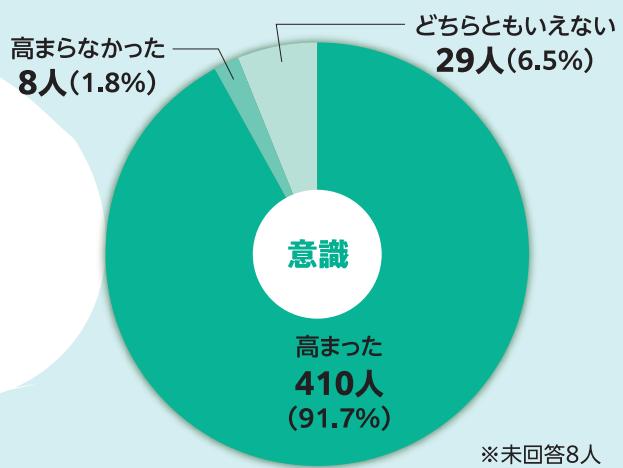


Q7 地球温暖化やカーボンニュートラルについて、見たり聞いたりしたことはありましたか？

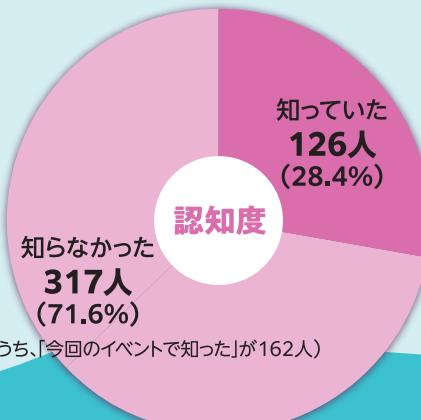


※未回答21人

Q8 このイベントを通じて、環境に対する意識が高まりましたか？



Q9 デコ活という言葉の意味や、実際の行動について知っていましたか？



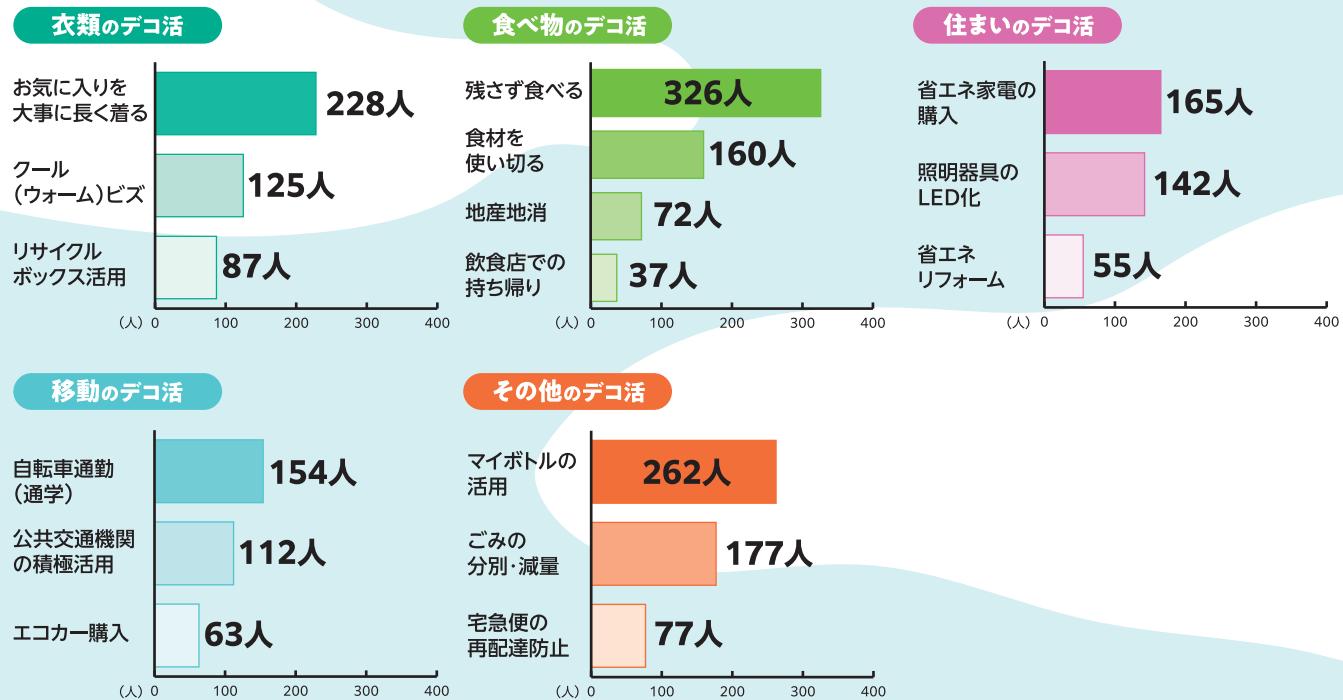
※未回答12人



来場者アンケート結果②



Q10 普段の暮らしの中で実践しているデコ活はありますか？(複数回答)



自分のデコ活 上記以外で実践してみようと思うデコ活があればお書きください。(自由回答)

- おさがりの活用
- こまめに電気を消す
- コンポスト活用
- 着なくなった服のリサイクル
- 電気を無駄使いしない
- 買い過ぎない
- 病気にならないよう、運動、栄養を考えつつ実践することで、医療費を節約する

デコ活を現在実践できていないが、これから始めたい …… 9人

Q11 イベントに参加してみての感想等をご自由にお書きください。(一部抜粋)

※有効回答数／64

- アンケートを回答する場所に出展一覧の掲示あると嬉しい
- あいにくの雨で残念だった
- いろいろ体験できてよかったです
- エコの意識が深まった
- エコへの関心がわいた
- 環境を守ることを大切にしたい
- 県内の企業・団体が温暖化防止やリサイクルに取り組んでいることが理解できた
- 子供が楽しめるブースが多くて良かった
- 賑わっていて皆の関心の高さが伺えた
- 毎年楽しみにしています。続けてください
- 羊毛工作は昨年と内容が違っていて良かった
- 工作ブースで1つ作るのに30分以上もかかるのは少しつらい
でも、工作をたくさん楽しめるよう工夫されててよかったです



第23回エコフェスを振り返って

参加団体について

►出展企業・団体数 **48**

►協賛企業・団体数 **33**

►出 展 内 訳 **48**

- ゼロカーボンエリア……………13
- 環境保全エリア……………12
- 再生可能エネルギーエリア…10
- 3Rエリア……………11
- フォンテAKITA6F……………2

カーボンオフセットの取組について

第23回あきたエコフェスは、イベント開催による出演者などの車両移動、会場の使用電力、廃棄物処理に伴うCO₂排出量6トン全量をJ-VER「秋田県雄物川源流域 東成瀬村 仙人郷の森CO₂吸収事業～ホタルの楽園とおいしい湧水を守る地域振興間伐促進プロジェクト～」を購入することでカーボン・オフセットしました。



出展企業・団体から出展してみての感想

株式会社秋田県分析化学センター

食品ロス量を食品模型で「見える化」した体验コーナーは、幅広い年代の方々の関心を強く集めました。食べられるのに捨てられる量を実感し、家庭でできる「小さなエコ」を意識するきっかけを提供できました。



秋田地方気象台

地球温暖化装置や各パネルは、たくさんの方々にご覧いただきました。また、気象庁公式キャラクター「はれるん」は子供たちから大人気でとても嬉しかったです。本イベントに関わったすべての皆様、ありがとうございました。



一般社団法人住宅開口部グリーン化推進協議会・株式会社秋田ビルテック

多くの出展者や来場者と交流し多様な視点を得られ、地域と協力して環境への取り組みを広げる重要性を再認識したイベントでした。ありがとうございました。



「第23回あきたエコフェス」を振り返って

あきたエコフェス実行委員会 会長 佐藤 充



2日目が雨のため肌寒い天候になってしまいましたが、期間中24,000人と多くの方々にご来場いただき、満足なく日程を終えることができました。

今回のエコフェスでは企業や団体による48の展示ブースが設けられ、ゼロカーボンや3R、再生可能エネルギー、さらには環境保全のエリアごとに様々な活動が紹介されたほか、特設の脱炭素につながる新しい豊かな暮らしブースでは国民運動として進められている「デコ活」を取り上げて理解を深める取組みが行われました。

また、リサイクル工作や羊毛クラフトづくりを行うエコ体験ブースは多くの方からご好評をいただきましたし、ステージでの超神ネイガーショーではポイ捨て防止をゲームに加え、子どもたちの関心を上手に引き付けながらエコな行動を促す内容に大変心強く感じたところです。

今後もこうしたイベントを通してエコフェスのサブテーマである「ゼロカーボンと3Rで変わる未来」をキーワードに県民の皆様の理解を一層深めて、「自分事」として日々の行動につなげていただくことを目指していきたいと思っています。

結びに、出展・協賛いただいた企業や団体の皆様のご協力と、ご来場された多くの皆様に心から感謝を申し上げ、お礼の挨拶とさせていただきます。



【あきたエコフェス実行委員会事務局】

秋田県生活環境部温暖化対策課 TEL.018-860-1560

認定特定非営利活動法人環境あきた県民フォーラム TEL.018-853-6755